

頑張る喜び、やり遂げる喜び。 充実のスクールライフで可能性を広げよう。

部活動

体育系 サッカー、水泳、軟式野球、硬式野球、テニス、ソフトテニス、柔道、剣道、弓道、卓球、バドミントン、陸上競技、バレーボール、山岳、バスケットボール

文化系 無線、化学、工業技術、JRC、ジャズバンド、写真、文芸、自動車、マイコン、美術、囲碁、建築研究、茶道、同好会（物理）

硬式野球部



硬式野球部は大正12年の創部以来、昭和38年に甲子園出場、平成25年に秋季関東大会出場、平成28年に秋季県大会ベスト8など、歴史と伝統のある部活です。「全員野球」をモットーに甲子園出場を目指し、厳しい練習に励んでいます。

サッカー部



2年ぶり令和元年全国総体茨城県大会第5位（ベスト8）!! サッカー部は部員103名。本校で最も人数の多い部となりました。サッカー専門の顧問が6人おり、JFA公式リーグ戦は複数チームをエントリーしています。よって、多くの選手が試合に出場できるチャンスがあります。また、H29関東大会県大会、初の県第3位、H29全国高校総体県大会、34年ぶり県第3位、H29全国選手権大会県大会、34年ぶり県ベスト8、H30新人大会県大会、初の県第3位の成績を取りました。県大会の上位進出を目標にしているサッカー部。その一員となつて一緒に夢を追いかけてみましょう。

陸上競技部



昭和53年全国インターハイ総合優勝、全国高校駅伝19回出場、関東高校駅伝59回出場、県高校総体優勝30回（17年連続を含む）と輝かしい伝統を築いています。400m（6レーン）コースを有するグラウンドをはじめ、恵まれた環境の中で日々のトレーニングに励んでいます。全国高校総体、全国高校駅伝や世界ユース・アジアユース出場を目指して活動しています。

柔道部



柔道部は「全国大会・関東大会」はもちろん、「自他共栄・切磋琢磨」を基に、「礼儀」を身につけ社会に貢献できる人間形成を目標に掲げ活動しております。関東大会は団体戦が令和元年度で7年連続通算17回出場となりました。個人戦ではインターハイ（感動は無限大 南九州総体2019）（鹿児島大会）に出場しています。さらに、いきいき茨城ゆめ国体に出場し活躍しました。現在13名の部員で頑張っています。「柔道と自分の進路実現を両立したい」と思っている中学生の皆さん、一緒に日本を目指しましょう。

バスケットボール部



バスケットボール部は過去に関東大会に何度も出場しており、県内でも強豪校として知られています。現在は関東大会出場を目標として日々練習に励んでいます。皆さんも水工バスケット部に入学して、新たな歴史を築こう。心を無にしてコートに立て。涙は感動・汗は勝利。

ジャズバンド部



「ジャズって何？」ジャズを知らない、という人もいますが、実は誰もがいろいろところでジャズを耳にしています。ジャズとは、演奏スタイルの一つで、演奏者が曲をどう料理するかを楽しむ音楽です。「こうでなければならない」というものはありません。私たちは、私たちの音楽の楽しさが伝わるよう、日々練習に取り組んでいます。おかげさまで、数多くのイベントから依頼を受け、県内外いろいろなステージで演奏しています。ジャズ以外にもロックや演歌など様々な曲に挑戦しています。是非一緒に自分たちの音楽をつくってみましょう。

マイコン部・工業技術部



マイコン部・工業技術部では、プログラミング競技大会、ITアイデアコンテストやロボット競技会等に共同で参加しています。情報オリンピックでの全国大会出場、全国IT簿記選手権大会では2位、ロボカップジュニアやプログラミングコンテストでは全国上位の成績を残している名門部活です。各種IT系の資格取得の勉強や、コンテストでの上位入賞を目指してロボット製作やプログラミングなど、日々楽しく頑張っています。

バドミントン部



バドミントン部は30名の部員が毎日練習に励んでいます。令和元年度新人大会では地区大会で男子ダブルスにおいて優勝という成績を収めました。また、個人・学校対抗で県大会出場を果たしました。高校に入学してからバドミントンを始めた部員ばかりですが、地区優勝、県ベスト8を目標にしているバドミントン部に入学して、一緒に汗を流しませんか。

建築研究部



建築研究部の活動内容は主に、「高校生ものづくりコンテスト 木材加工部門」で、関東大会・全国大会出場を目指し取り組んでいます。のこぎり・のみ・かんなど使い作品を仕上げます。制限時間内に課題を製作することは大変ですが、木材の加工技術を勉強しながら日々頑張っています。また、技能検定2級、若者ものづくり大会にも挑戦しています。ものづくりに興味・関心ある方は是非入部して下さい。男女は問いません。

自動車部



自動車部では省エネカーを製作し、燃費競技大会に出場しています。近年はガソリンリッター当たり1200kmの記録を出せるようになり、県大会では5連覇を達成しました。ホンダエコパワー燃費競技全国大会においても上位の成績を残しています。自己記録の更新を目指してがんばっています。

